

「学びの教室」

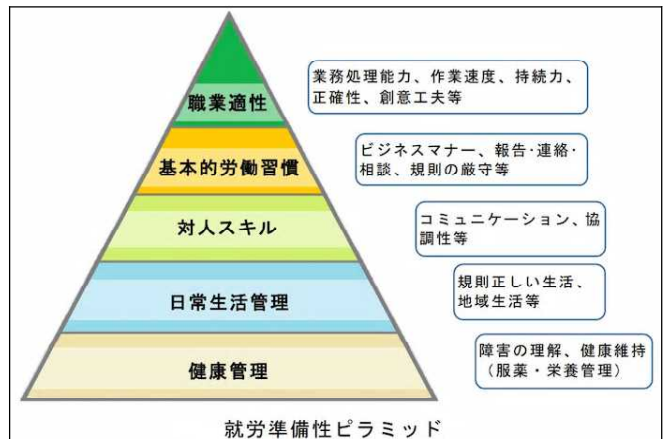
駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

通信

令和4年2月24日
特別支援教室「学びの教室」
巡回指導拠点校・通級指導校
文京区立駒本小学校
校長 吉岡 淳
文京区立汐見小学校(巡回校)
校長 永井 昌美

いつか必ずやってくるその日のために

発達特性や障害の有無などとは関係なく、仕事をする上で必要とされる基礎的な能力「就労準備性」をまとめたものが右図の「就労準備性ピラミッド」です。長期にわたって安定した状態で働き続けるためには、5つの資質が必要とされています。そして、それぞれの資質が、ピラミッドの一番下から順に適切に備わっていないと、働き続けることが難しいともされています。例えば、本人の努力により適性のある職業に携わることができたとしても、ピラミッドの土台部分がしっかりしていないと、働き続けることは難しくなってしまうわけです。コロナ禍になる前に、研修の一環として、ある損害保険会社とその特例子会社にお邪魔したときにも、担当役員の方から、「全ての基本となる層である『健康管理(食事栄養・体調・服薬管理など)』と『日常生活管理(生活リズム・金銭管理・余暇など)』の育成については、家庭にも協力をお願いしていきたい。」というお話を伺いました。



さて、来る3月18日(金)に開催予定の保護者学習会では「仕事」にスポットを当て、実際に民間の就労移行支援事業所での勤務経験もある方を講師としてお招きします。「仕事のことを小学校のときから考えるなんて…」と感じる方もいらっしゃると思いますが、子ども達を取り巻く各々がしっかりと役割を意識し、早期から肯定的・支援的な関わり方をすることは大切です。皆様の参加をお待ちしています。

※1 保護者学習会は「まん延防止等重点措置」が再延長されない限り、実施の予定です。

※2 本稿は、令和元年度の特別支援教室通信から抜粋の上、再構成しました。

<個別指導計画>

学年末個人面談でご説明した個別指導計画(全期、後期)については、拠点校管理職の決裁後、在籍学級担任が変容や課題についてコメントを記入し、特別支援教室専門員を通してお渡しいたします。

3月のコミュニケーションタイムの主な学習予定

「テーブルカーリング」

先日まで熱い戦いが繰り広げられていた冬季五輪では、カーリング女子日本代表チームが見事銀メダルの栄誉に輝きました。特別支援教室でも会議用の長机にセットした特設ステージでカーリングを行います。昨年度同様、参加者全員に専用のミニストーンを用意し、それを滑らせて勝敗を競います。勝敗は、合計得点と事前に予想した得点の差がより小さいチームが勝者となる方法で決まります。

*学習指導要領「自立活動」

- | | | |
|---|-----------|--|
| 2 | 心理的な安定 | (1) 情緒の安定に関する事 |
| 3 | 人間関係の形成 | (3) 自己の理解と行動の調整に関する事
(4) 集団への参加の基礎に関する事 |
| 4 | 環境の把握 | (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事 |
| 6 | コミュニケーション | (5) 状況に応じたコミュニケーションに関する事 |

他に子ども達に大人気のマイクロアドベンチャーも予定しています。

